

## 平成 21 年度事業報告

平成 21 年度はアメリカのサブプライムローンに端を発した世界経済不況や新型インフルエンザ流行で始まり、8 月には長年続いた自民党から民主党への政権交代がありました。日臨技も昨年末会長選挙が実施され3期勤められた小崎会長から高田新会長にバトンが引き継がれることになり、どのような変革があるのか期待感があります。

今年度は第 49 回近畿医学検査学会を京臨技が担当いたしました。京都市勧業会館「みやこめっせ」において近畿の臨床検査の関係した3団体が、11 月 28、29 日の両日に開催しました。メインテーマを「見方が変わると、仕事が変わる～臨床目線で検査をみる～」とし特別講演、教育講演 2 講演、公開講座の 4 講演、シンポジウム 10 セクション、ランチョンセミナー 12 題、企業プレゼン 17 題、チーム医療セミナー、POC セミナーなどの企画、一般演題 174、座長は医師と技師の 2 名体制で実施し充実した内容でした。参加人数は 3 団体の合計で有料者 1,582 名、参加者総数 1,842 名と大盛況に開催することが出来ました。実務委員ならびに会員の皆様の多大なるご協力に感謝いたします。

近畿学会以外については、活動の方向性は昨年度と大きく変わることなく、学術活動、事業活動ともに職能団体として会員に役立つ事業を展開することを旗頭として推進してまいりました。年度当初に計画された事業は各理事や研究班の皆様、参加された会員各位のご協力を得て、ほぼ執行することが出来ましたことに感謝いたします。

学術活動においては、生理研究班を A 班と B 班と二分して研修会企画を行いました。A 班は心電図、肺機能、脳神経などの主に波形で診断するような検査項目を扱い、B 班は画像検査(超音波、MRI)の研修会を担当しました。その結果、京臨技の研究班研修会開催数は 84 件と大幅に開催回数が増加し、延べ参加者も 2,367 名を数えました。北部学術発表会は 20 回目の記念大会として平成 22 年 2 月 6 日「まいづるベイ・プラザ」にて開催しました。リレー教育講座(8 演題)、市民公開講座は「地域医療を守りたい～住民としてできること～」と題し丹生裕子氏(県立柏原病院の小児科を守る会代表)の講演、特別講演は「大学における技師教育の現状」と題して群馬大学の江本正志氏の講演、一般演題は 17 演題でした。参加人数は会員 76 名、非会員 6 名、コメディカル 20 名、一般 24 名、協賛メーカー 40 名、合計 166 名と大勢の参加で盛会の開催でした。

精度管理事業は今年度から有料(全コース 8000 円から 6 種類)で実施しました。有料化の影響があったのか、参加施設数は 70 施設と前年の 90 施設から減少しました。平成 22 年 2 月 27 日に合同報告会を府立医大において開催し参加者は 47 名でした。

日臨技の公益委託事業として、乳がん撲滅に関する事業、エイズ予防啓発事業、生活習慣病予防啓発事業を開催しました。生活習慣病予防啓発事業は今年度初めて開催した事業で、「今年こそ脱メタボ宣言！メタボリック対策講座」と銘打ち、平成 22 年 2 月 13 日に京都アスニーにおいて開催しました。体験コーナーにて肺年齢、簡易ヘモグロビン測定、簡易血糖検査、IN BODY(BMI,体脂肪、筋肉量、基礎代謝測定)を実施。講演会を鍵本伸二先生(かぎもとクリニック院長)に「メタボリック症候群や糖尿病について」ご講演いただきました。準備不足の影響があり参加者は 41 名と少なく残念でした。

2 月に開催された京都一般セミナー 2010 の実務担当班員が車上荒らしに遭い参加された方々の研修会講師の氏名及び住所、参加者の氏名と所属施設名が入力されていたノーパソコンが盗難に遭い個人情報漏洩事件が発生しました。事件を反省し対策マニュアルを策定しました。会員の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

### 1. 啓発および保健衛生事業

#### 1-1 第 36 回くらしと健康展

京都府市民の健康づくりを応援するイベントであり、京都府医師会を中心として、多くの医療関係団体や、京都府・京都市の行政関係も同様に開催に当たっています。また日本臨床衛生検査技師会、京都府病院協会・京都がん協会・京都市社会福祉協議会、NHK、KBS 京都などが後援として参加しています。今年度の入場者数は、昨年より約 500 名減少しました。

事業名： 第 36 回くらしと健康展

日 時： 平成 21 年 9 月 19 日(土)～20 日(日)

場 所： 京都府総合見本市会館(パルスプラザ)

主 題: 「目指そう！こころとからだの健康」  
参加数: 2,942名  
内 容: 血糖検査 1,098名、乳癌に関する超音波機器展示(日臨技公益委託)

#### 1-2 京都府医療推進協議会主催イベント

今年度は検査体験と展示及びアンケート調査を行いました。賛助会員メーカーの協力で検査体験も行いました。展示では「子宮がん検診を受けましょう」のポスターや NHK「明日をつかめ！平成若者仕事図鑑」臨床検査技師編の DVD を上映しました。また、「臨床検査技師認知度アンケート」調査を実施し、約 300 名の府市民の皆様より協力を得ることが出来ました。アンケートの謝礼として、各メーカー様よりご提供いただいたトートバッグやうちわ、ボールペン等と共に、臨床検査関連のパンフレットも配布しました。

当日の入場者数は新型インフルエンザの影響で昨年より減ったものの盛況であったと思います。今後も社会公益活動の一環としてこの協議会イベントへの参加の継続が必要と考えます。

事業名: 平成 21 年度医療推進協議会事業  
日 時: 平成 21 年 9 月 9 日  
場 所: 京都市勧業館(みやこめっせ)1 階第 2 展示場 A・B 面  
主 題: 「ひとりでがんばらないで！－信頼と助け合いの社会を目指して－」  
参加数: アンケート約 300 名  
内 容: ◆体験コーナー  
・肺年齢 50 名  
・簡易ヘモグロビン測定(貧血のチェック)202 名  
・簡易血糖測定 106 名

#### ◆講演会

「講演:地域における新しい支え合いの創生」

賛助会員: アボットジャパン、シスメックス、フクダ電子、栄研化学、フジレビオ(順不同)

#### 1-3 エイズ予防啓発活動

京都市の四條河原町・阪急百貨店前周辺で、日臨技のエイズ撲滅キャンペーンの A2 版ポスターを貼付し、実務員は京臨技の黄色ジャンパーを着用して、エイズ撲滅キャンペーンを実施中であることをアピールしながら、若いカップルなど若年者層をターゲットとして配布活動を行いました。

クリスマス前、忘年会シーズンであることから、四條河原町・阪急百貨店前周辺には多数の人が往来していたため、短時間でしたが効果的なエイズ予防啓発事業が開催できました。

事業名: エイズ予防啓発キャンペーン(日臨技公益委託)  
日 時: 平成 21 年 12 月 10 日(木) 17:00 ~ 19:00  
場 所: 京都市・四條河原町 阪急百貨店前周辺  
内 容: 日臨技より提供されたエイズ予防啓発ポケットティッシュおよび京臨技で購入したエイズ予防啓発コンドームの街頭配布

#### 1-4 生活習慣病予防啓発事業

体験コーナーと講演会の二部構成の生活習慣病予防啓発事業を開催しました。講演会では、メタボリックシンドロームは内臓脂肪の蓄積など、動脈硬化を進めるリスクを持った状態のことであり、「内臓脂肪型肥満」、「皮下脂肪型肥満」のうち、内臓脂肪が高脂血症、高血圧、糖尿病を引き起こして動脈硬化を進める原因になります。しかし、内臓脂肪は生活習慣の改善で容易に減らせることなどについて分かりやすくお話いただきました。メタボリックシンドロームおよび糖尿病に関する正しい知識を啓蒙することができました。

事業名: 生活習慣病予防啓発に関する事業(日臨技公益委託)  
日 時: 平成 22 年 2 月 13 日(土) 13:00 ~ 17:00  
場 所: 京都アスニー(京都市中京区丸太町通七本松西入ル)  
内 容: ◆体験コーナー  
・肺年齢

- ・簡易ヘモグロビン測定(貧血のチェック)
- ・簡易血糖測定
- ・IN BODY(BMI、体脂肪率、筋肉量、基礎代謝量測定)

◆講演会

「メタボリック症候群や糖尿病について」

講 師: 鍵本 伸二 先生(かぎもとクリニック院長)

### 1-5 臨床検査業務啓発事業

臨床検査技師を目指す中学生、高校生とその保護者を対象に京臨技会員施設が分担して臨床検査室を中心とした医療現場の見学を受け入れた。20年度は4施設で27名を受入れ、21年度は5施設で51名を受入れた。

事業名: 中学・高校生対象の臨床検査業務啓発事業

日 時: 平成21年6月20日(土) 11:00 ~ 12:00 西陣病院

場 所: 平成21年7月18日(土) 11:00 ~ 12:00 京都府立医科大学附属病院

平成21年8月27日(土) 11:00 ~ 12:00 相馬病院、京都民医連中央病院

平成21年10月3日(土) 11:00 ~ 12:00 相馬病院

内 容: 各病院で臨床検査室を中心とした病院見学を実施した

## 2. 研究・研修会事業

### 2-1 学術研究班

研修会・講演会・実技講習会を、84回(正会員の参加者数:2,367人)開催しました。

#### A. 生理検査研究班

<総括>『きめ細やかな研修環境を提供します。』

今年度は生理研究班の中でA班B班2グループに分け、より細分化した講習会を開催し、多くの会員の参加が得られるよう運用しました。A、B班合わせて29回の研修会を企画し、1214名(正会員1101名)の方々に参加して頂いた。研修会の回数では全国トップレベルで、大変充実した年でした。今年度の目標『きめ細やかな研修環境を提供する』は十分達成できるレベルであったと思われまます。又、京臨技ホームページに生理検査Qand Aコーナーを設けました。研修会の中で質問事項をたくさん受けるが、時間の都合上、全てに答える事が難しい場合があるので、京臨技ホームページにて公開する形式を採用し活用して頂いています。

本年度の精度管理は、テキスト問題を含めた基礎的な問題を重点に今年度の目標に沿って幅広い領域から出題しました。解答率を分析すると、こちらの思案どおりの解答が得られなかった問題もあったので今後の課題とします。

#### B. 輸血検査研究班

<総括>安全かつ適正な輸血を実施するために輸血検査部門として必要な知識および技術の習得を目的として研修会や実技講習会を行いました。参加者はどの研修会や実技講習会とも例年と同じく盛況であったが、実施回数が例年より少なくなりました。

#### C. 血清検査研究班

<総括>血清検査研究班では、新しい情報や基礎的知識の習得を目指したが、実施回数が3回と少なく満足いく活動ではできませんでした。

#### D. 血液検査研究班

<総括>今年度も例年通り、講演会3回、実技講習会1回を実施しました。参加者全員で考えるCase Studyも引き続き行いました。協賛メーカーの協力のもと、最新の情報を得るために、講師の先生に講演していただき、有意義な内容が受講できました。3回目の講演会には、精度管理報告も行いました。年間を通して、今年度も多くの方に参加者していただき、主催者としては満足いく活動でした。

#### E. 臨床化学検査研究班

＜総括＞平成21年度は、研修会・講演会・実技講習会を10回開催しました。

新たな試みとしては、7月に(新型インフルエンザで延期)Webを活用した研修会や、8月には全国からの参加者(192人)を集めた研修会(京都臨床化学サマー研修会)や3月には同学院に後援を受けた実技講習会(みやこ研修会)を開催しました。また、2月には近臨技臨床化学研修会も京都府中心に開催しました。昨年は賛助会員企業からの講師派遣が殆どであったが、今年度は研究班班員や医師による講演など内容豊富な学術活動が出来ました。

#### F. 病理検査研究班

＜総括＞精度管理報告会及び、研修会を行う予定であったものが行えず、研修会が少なくなりました。回数は少なかったがいずれも内容自体は興味深く、良い研修会であったと考えています。来年度以降も会員の知識、技術の向上ができるようなものを開催していきたいと考えています。

#### G. 細胞検査研究班

＜総括＞『細胞診検査従事者の精度や知識の向上と資格を取得したい者を育成する事』

本年度は、近畿医学検査学会および日本臨床細胞学会近畿連合会の主催となったこともあり、研修会の実施は2回に留まりました。

10月に実施した細胞検査士認定試験に対するスライド模擬試験で受験者を対象に開催した結果、20名と多くの会員が参加され、予定時間を越えるディスカッションとなり盛況でした。第4回を迎えた奈良県と共催による研修会で、非会員を含めて44名の参加となる盛況な研修会でした。

#### H. 一般検査研究班

＜総括＞今年度は、例年通り尿定性検査と尿沈渣の基本的内容に関する講義および、大阪府臨床検査技師会一般検査部会、兵庫県臨床検査技師会一般検査研究班と共催で京阪神尿沈渣実習(主催:大阪府臨床検査技師会)を実施しました。また、認定一般検査技師の資格更新に必要な「日臨技認定センター承認研修会」も開催した。精度管理事業の方も例年通り尿沈渣、髄液、穿刺液の写真サーベイを実施し、概ね良好な正解率を得ることができ、尿沈渣検査法2000および髄液検査法2002の内容が会員に浸透していると思われました。

#### I. 微生物検査研究班

＜総括＞本年は、認定臨床微生物検査技師の取得に必要な知識の習得のため数回にわたる研修会を開催しました。また、実践に即した技術の習得のため、感染対策の研修会と塗抹、寄生虫の実技講習会を企画しました。

今年は、まず微生物検査の基礎として塗抹検査から報告にいたる微生物検査について、未経験の方や初心者の技師を対象とした研修会、実技研修会を開催しました。参加者の人数も多く内容も好評でした。ただ準備に時間がかかり、年度の後半に開催が集中してしまい、京臨技会員の皆様にご迷惑をおかけすることになりました。来年度への課題としたいと考えています。

#### J. 情報システム研究班

＜総括＞情報システム研究班では、例年その年ごとにテーマを決めてシリーズでパソコン実技講習会や医療統計学研修会を開催してきました。昨年度、手話通訳を業務としておられる方と話をする機会を得、病院等で手話通訳者が聴覚障害者と一緒に検査室に入れない場合があり困ることがあり、検査を実際に行う技師や医療従事者が筆談+手話が少しでもできると聴覚障害者はとても助かるということから、医療に特化したような手話講習会ができないかと考え、京都市聴覚障害者協会からの協力をいただき、五回シリーズでの手話実技講習会を企画しました。

講習会は各回前半の講演と、後半の手話実技指導でした。前半の講演では、実際に聴覚障害

者が医療を受けた立場としての経験から困ったことや感じたことを話され、情報伝達ツールの一つとして手話の大切さを学びました。後半の手話実技では、最初は基本的な会話から始まり、医療に関する手話(症状・病名・検査時の会話)を学んでいきました。

一般的な手話サークルではあまり学べないような、病院や健診センターなどでの会話を中心とした講習会を開催することができ、聴覚に障害を持った患者さんが手話通訳者を伴って検査室に入れずに、適切な医療を受ける機会が損なわれる可能性を少しでも減らせることに貢献できたのではと考えます。

また例年パソコン実技講習会を開催してきた実績から、私立病院協会から依頼を受け、2回のPowerPoint講習会に対して講師の派遣を行いました。情報システム分野の活動として他に、毎週の京都府臨床検査技師会ホームページ更新とメールマガジン配信によって、会員の皆様に最新の研修会情報や医療に関する話題をお知らせしています。

#### K. 北部学術研究班

〈総括〉『自分自身の向上と若手の育成』を目標に掲げ、「これを押さえてステップアップ！」と題して、各分野を網羅しながら、年間を通じて8回の研修会を開催することができ、また第20回北部学術発表会も担当しました。

#### L. チーム医療

〈総括〉例年通り京都CDEの会と共催にて講演会を3回行いました。その他に近畿SMBGセミナー、第7回糖尿病療養指導士講演会、京都府糖尿病対策推進講習会と多くの糖尿病療養指導講習会を開催することができました。

近畿医学検査学会において近畿臨床検査技師会チーム医療推進委員会主催で『21世紀を担う臨床検査技師実践セミナー2009・京都』を開催し、管理運営、ICT、NST、DMの4部門においてセミナーを行いました。他府県の技師、看護師や栄養士などの他職種の方と情報交換を行うことができチーム医療の一員として技師に求められること、自分に何が出来るかを考えさせられ有意義なセミナーでした。

#### 2-2 第44回京都病院学会

6月14日(日)に京都府医師会館、京都市立看護短期大学で開催されました。テーマは「高齢者と在宅医療」、特別公演には認知症介護研究・研修東京センター長で聖マリアンナ医科大学名誉教授の長谷川和夫氏を迎えて行われ、京臨技からは実行委員1名、実務委員4名を派遣し積極的に参加しました。本学会の参加者数1920名、演題数416題でした。

事業名： 第44回京都病院学会  
日時： 平成20年6月14日(日)  
場所： 京都府医師会館、京都市立看護短期大学  
主題： 「高齢者と在宅医療」  
特別公演： 長谷川 和夫 (認知症介護研究・研修東京センター長  
聖マリアンナ医科大学名誉教授)  
参加数： 1920名  
演題数： 416題  
派遣： 京臨技より実行委員1名、実務委員4名

#### 2-3 第11回新入・転入会員研修会

9月11日(金)18:00~21:00、京都教育文化センターに於いて開催し、今井会長の新入会員に向けた挨拶から始まり、小澤総務部長からは技師会に関する説明及びホームページ紹介と事務手続きの説明の後、荻野学術部長からは学術部活動の説明があり、積極的な技師会活動の参加を呼びかけました。

講演は、小坂明顧問から「雑学のすすめ」という演題にて講演され、検査の専門的な内容から検査技師として、人としての様々な雑学等多岐に及んで約40分講演されました。参加者は新入会員11・仮会員2・転入会員2・会員1・研究班長9・理事&事務15計40名でした。

事業名： 第11回新入・転入会員研修会

日 時: 平成 21 年 9 月 11 日(金) 18:00～21:00  
場 所: 京都教育文化センター  
主 題: 「雑学のすすめ」  
講 師: 小坂 明 氏(医療法人社団 育成会 久野病院)  
参加数: 40 名(新入会員 11 名)

#### 2-4 第 20 回京臨技北部学術発表会

20 回目の記念大会として平成 22 年 2 月 6 日「まいづるベイ・プラザ」にて開催しました。リレー教育講座(8 演題)、市民公開講座は「地域医療を守りたい～住民としてできること～」と題し丹生裕子氏(県立柏原病院の小児科を守る会代表)の講演、特別講演は「大学における技師教育の現状」と題して群馬大学の江本正志氏の講演、YIA部門も含む一般演題は 17 演題でした。参加人数は会員 76 名、非会員 6 名、コメディカル 20 名、一般 24 名、協賛メーカー 40 名、合計 166 名と大勢の参加で盛会の開催でした。

事業名: 第 20 回北部学術発表会  
日 時: 平成 22 年 2 月 6 日(土) 9:30～18:00  
会 場: 舞鶴市商工観光センター  
主 題: 一般演題発表、特別講演、リレー教育講演  
講 師: 江本 正志(群馬大学大学院)  
講 師: 丹生 裕子(県立柏原病院の小児科を守る会)  
座 長: 小畑 義規(舞鶴共済病院)  
参加数: 166 人 (会員:116 人、非会員 6 名、コメディカル 20 名、一般 24 名、  
協賛メーカー 40 名)

#### 2-5 京都府医師会・京都府臨床検査技師会合同研修会

平成 21 年 7 月 25 日(火)、リーガロイヤルホテル京都で開催しました。

今回のテーマは、『膠原病・自己免疫疾患』であった。神戸大学医学部附属病院 検査部 副技師長 林 伸英 技師と兵庫医科大学 臨床検査医学 主任教授 小柴 賢洋 先生に講演していただきました。参加人数は、64 人(医師会 48 人、臨床検査技師会 12 人、賛助会員 4 人)でした。講演は、関節リウマチの検査としてのリウマチ因子、抗 CCP 抗体、MMP-3 などの診断精度と最近の検査方法話題、膠原病・自己免疫疾患の特徴と診断・治療方法が主な内容でした。膠原病を疑う自覚症状や炎症所見があれば、専門医へ依頼することが望ましいとも付け加えられました。この研修会にはいつも医師会の先生が多数参加されます。担当されている患者の今後の検査や治療方針などについて熱心な質問が多く、盛況でした。

事業名: 第 23 回京都府医師会・京都府臨床検査技師会合同研修会  
日 時: 21 年 7 月 25 日(火)15:00～17:00  
場 所: リーガロイヤルホテル京都  
主 題: 膠原病・自己免疫疾患  
講演 1: 林 伸英 技師(神戸大学医学部附属病院 検査部 副技師長)  
講演 2: 小柴 賢洋 先生(兵庫医科大学 臨床検査医学 主任教授)  
参加数: 64 人(医師会 48 人、臨床検査技師会 12 人、賛助会員 4 人)

### 3. 精度管理事業

#### 3-1 第 25 回精度管理調査

今年度も、前年度に引き続き日臨技のデータ共有化事業を兼ね実施しました。今年度から有料化となったためか参加施設数は減少しました。各項目、分野ごとに評価をするという試みですが、各分野の温度差があり今後の課題となっています。

事業名: 第 25 回精度管理調査  
期 間: 平成 21 年 10 月 22 日～11 月 13 日  
参加数: 70 施設

### 3-2 第2回合同報告会

今回で2回目となる合同報告会ですが、昨年に比べて参加者も減少しています。より深い考察やディスカッションにならないというマイナス面もありますが、ワンフロア化検査室が広がる中で、「1度で色々な分野の結果が開けるのは良い」というプラスのご意見もあり、開催方法について引き続き検討の必要があります。

事業名： 第2回合同報告会  
日 時： 平成22年2月27日(土) 14:00～17:00  
会 場： 京都府立医科大学附属病院 臨床講義棟2階 北臨床講義室  
講 師： 各研究班精度管理委員  
参加数： 会員38名 賛助会員9名

3-3 京都府・京都市 登録衛生検査所精度管理事業  
委員会に参加し協力しました。

3月4日京都市の衛生検査所立ち入り調査に同行しました。

### 4. 広報活動

会誌を1回2009. vol.36 No.1を発行しました。

会報を5回(No.31～No.35)発行し会の事業を広報しました。

ホームページを毎週更新し、事業活動の迅速な広報に努めました。

### 5. 総務事業

平成21年度の会員数は958人(平成22年3月現在)でした。

毎月行事カレンダーを発行し、各種案内とともに個人宛に送付しました。

#### 5-1 定期総会

市民公開講演『インフルエンザパンデミック』を開催した。

講師に清水 恒弘先生(京都市立病院 感染症内科  
部長)を迎えて、会員39名、非会員(賛助会員および  
市民)6名の参加者でした。

京都市内でも新型インフルエンザ患者が発生し多くの  
教育施設が休校となる中の開催のため、一般市民の  
参加は少なかったようです。

事業名： 京都府臨床検査技師会平成20年度  
日 時： 平成21年5月23日  
会 場： キャンパスプラザ京都2Fホール  
出席数： 515名(委任状出席476名)

### 6. その他の事業

#### 6-1 京都私立病院協会院内感染対策推進事業

院内感染対策評価支援実施を京都府内の8施設において実施しました。

院内感染対策相談事業は、2件ありました。

今年度にて6年間行われたこの対策支援事業は終了し今後については京都府行政と京都私立病院協会の協議で具体化される予定です。

事業名： 新型インフルエンザ対策研修会  
日 時： 平成21年10月4日  
場 所： 京都府医師会館大ホール  
参加数： 283名

#### 6-2 JICA 研修プログラム(近臨技主催行事)

平成 21 年度 仏語圏アフリカ臨床検査技術コース研修に協力しました。

本年度で 4 年目となった JICA 研修事業:仏語圏アフリカ臨床検査技術コース研修が開催され、京臨技は本年もこの事業に支援、協力しました。

講義、実技実習において微生物研究班を中心にして講師、実務員を派遣し、病院実習では京都府立医科大学がハイチからの研修生を受け入れ、施設見学では京臨技会長が引率しました。

研修期間: 平成 21 年 8 月 3 日～平成 21 年 10 月 25 日

研修生: 10 名(ペナン 3 名、ハイチ 1 名、マリ 2 名、ニジェール 2 名、セネガル 2 名)

講義・実習: 8 月 17 日～9 月 11 日

病院実習: 10 月 5 日～10 月 9 日

施設見学: 10 月 15 日 島津製作所、洛西浄化センター

6-3 第 49 回近畿医学検査学会(京都府担当)

平成 21 年 11 月 28 日(土)・29 日(日)に、京都市勧業館『みやこめっせ』において第 49 回近畿医学検査学会を開催しました。学会テーマは『見方が変わると、仕事が変わる ～臨床目線で検査をみる～』とし、日頃の検査業務を、疾患を中心に据え臨床目線を意識したものへ変えることによって臨床貢献に繋げてもらおうという主旨でした。

平成 20 年 9 月 20 日に開催した第 1 回実行委員会、10 月の兵庫県主催の第 48 回近畿医学検査学会の下見、11 月 11 日に第 2 回実行委員会を開催し、12 月 6 日には近臨技のシンポジウム打ち合わせ会議を開催しました。平成 21 年 6 月上旬にポスター配布、ホームページ公開となり、6 月 15 日より一般演題の募集を開始しました。7 月 31 日締め切り予定でしたが、応募数が少なかつたため 8 月 20 日まで延長を行い、174 題の演題が集まりました。その後、座長決定、ポケットブックおよび抄録作成、会場や設営等の打ち合わせなど、慌しく時間が過ぎて学会当日を迎える事となりました。その結果、有料入場者 1,582 名、参加者総数 1,842 名と大盛況に開催する事ができました。学会成功に至るには、理事や班長をはじめ会員の皆様には多大なご協力をいただきました。学会運営にご協力、ご支援いただきました関係各位には、心より感謝とお礼を申し上げます。

#### <開催概要>

##### 1. 会期・会場

1)会 期:平成 21 年 11 月 28 日(土)・29 日(日)

2)会 場:京都市勧業館「みやこめっせ」(京都市左京区岡崎成勝寺町9番地 1)

##### 2. 運 営

1)主 催:近畿臨床検査技師会

2)担 当:社団法人 京都府臨床検査技師会

3)学会長:今井 秀一(綾部市立病院)

4)実行委員長:白波瀬 浩幸(京都大学医学部附属病院)

##### 3. テーマ

「見方が変わると、仕事が変わる ～臨床目線で検査をみる～」

##### 4. 学会企画

1)特別講演「おもしろおかしく」

堀場 雅夫 (株式会社堀場製作所 最高顧問)

2)教育講演「肝臓病 Up-To-Date ～検査データでここまでわかる肝疾患～」

岡上 武(大阪府済生会吹田病院 病院長)

3)公開講演「小さな大病院 ～魅力ある病院づくり～」

白方 秀二 (綾部市立病院名誉院長・社会保険京都病院末梢血管治療センター長)

4)公開講演「ワコールにおける人間科学的ものづくり」

坂 里祭 (ワコール人間科学研究所)

5)シンポジウム 10 企画

6)一般演題

##### 5. 同日開催

1)第 52 回日本臨床検査医学会近畿支部総会

2)第 29 回日本衛生検査所協会近畿支部学術研究発表会



- 3)チーム医療実践セミナー(ICT、NST、糖尿病療養指導、運営管理)
- 4)POC セミナー「POCT 機器の操作と通信」

<資料>

平成 21 年度学術研究班活動記録

A. 生理検査研究班

「A 班」

1)【研修会】心電図(2)研修会

日 時: 平成 21 年 4 月 14 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主 題: ペースメーカー心電図編「ペーシング動作の基本」  
講 師: 大桐 摩美 (日本メドトロニック株式会社)山田 宣幸(三菱京都病院)  
参加数: 55 人(会員:51 人)

2)【研修会】脳神経検査講座

日 時: 平成 21 年 4 月 21 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主 題: 脳波検査 基礎編  
講 師: 村山 隆司 (日本光電工業株式会社)  
参加数: 57 人(会員:52 人)

3)【研修会】肺機能検査講座

日 時: 平成 21 年 4 月 23 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主 題: 呼吸機能検査の基礎と肺年齢  
講 師: 三浦 正俊 仁田原 武(フクダ電子株式会社)  
参加数: 53 人(会員:47 人)

4)【実技講習会】PSG 講習会

日 時: 平成 21 年 5 月 29 日  
会 場: 京都大学医学部附属病院 第一臨床講堂  
主 題: PSG から CPAP 治療までの概要  
講 師: 薄田那津子 山西裕子 松浦伸子 (京都大学医学部附属病院 検査部)  
参加数: 32 人(会員:32 人)

5)【研修会】心電図(2)研修会

日 時: 平成 21 年 7 月 7 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校  
主 題: ペースメーカー心電図「各 mode の作動」  
講 師: 大桐摩美 (日本メドトロニック株式会社)山田 宣幸(三菱京都病院)  
参加数: 56 人(会員:52 人)

6)【研修会】肺機能検査講座

日 時: 平成 21 年 7 月 9 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校  
主 題: スパイロメーターの検査手技と問題点  
講 師: 三浦正俊 仁田原 武(フクダ電子株式会社)  
参加数: 41 人(会員:37 人)

7)【研修会】PSG 研修会

日 時: 平成 21 年 7 月 24 日  
会 場: 京都大学医学部附属病院 第一臨床講堂  
主 題: 簡易検査とその解析  
講 師: 上田 和幸(京都大学医学部附属病院 検査部)  
参加数: 27 人(会員:26 人)

8)【研修会】心電図(1)研修会

日 時: 平成 21 年 8 月 6 日  
会 場: ウイングス京都 セミナー室 2 階 A,B  
主題 1: 誰もが知りたい心電図の基礎知識  
講 師: 江島 昭彦(GE メディカルシステム株式会社)  
主題 2: 認定心電検査技師について  
講 師: 山田 宣幸(三菱京都病院 臨床生理検査科)  
参加数: 58 人(会員:52 人)

9)【実技講習会】脳神経検査講座

日 時: 平成 21 年 9 月 5 日  
会 場: アークレイマーケティング株式会社 京都研修所  
主 題: 神経生理の基礎と神経伝導検査ハンズオン  
講 師: 梶 龍兒 教授(徳島大学 臨床神経学分野)、小山 真理(京都武田病院)  
参加数: 57 人(会員:52 人)

10)【研修会】心電図(1)研修会

日 時: 平成 21 年 10 月 15 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主 題: これだけは覚えておきたい緊急の心電図  
講 師: 山田 雅弘(京都工場保健会)  
参加数: 37 人(会員:37 人)

11)【研修会】心電図(2)研修会

日 時: 平成 21 年 11 月 12 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主 題: 特殊機能とトラブルシューティング  
講 師: 大桐 摩美(日本メトロニック株式会社) 山田 宣幸(三菱京都病院)  
参加数: 35 人(会員:32 人)

12)【講習会】PSG 講習会

日 時: 平成 21 年 11 月 13 日  
会 場: 京都大学医学部附属病院 第一臨床講堂  
主 題: PSG 検査の装着、測定、装着実習  
講 師: 薄田 那津子,山西 裕子,松浦 伸子,上田 和幸  
(京都大学医学部附属病院 検査部)  
参加数: 27 人(会員:16 人)

13)【研修会】肺機能検査講座

日 時: 平成 21 年 11 月 26 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主 題: 肺機能装置の原理と種類及び精度管理について  
講 師: 三浦 正俊 仁田原 武(フクダ電子株式会社)

参加数: 29人(会員:28人)

14)【研修会】心電図(1)研修会

日時: 平成22年1月27日  
会場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主題: 絶対役立つ不整脈の考え方  
講師: 中井 健太郎 医師(三菱京都病院 心臓内科)  
参加数: 65人(会員:65人)

15)【研修会】PSG講習会

日時: 平成22年2月5日  
会場: 京都大学医学部附属病院 第一臨床講堂  
主題: PSG検査 解析と実習  
講師: 上田 和幸 (京都大学医学部附属病院 検査部)  
参加数: 17人(会員:16人)

16)【研修会】心電図(2)研修会

日時: 平成22年2月24日  
会場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主題: デバイス治療の最先端 CRT等について  
講師: 大桐 摩美 (日本メドトロニック株式会社) 山田 宣幸(三菱京都病院)  
参加数: 32人(会員:31人)

17)【研修会】肺機能検査講座

日時: 平成22年2月24日  
会場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主題: 実際の測定と注意点～機器を使用して～  
講師: 三浦 正俊 仁田原 武 (フクダ電子株式会社)  
参加数: 26人(会員:26人)

18)【研修会】心電図(1)研修会

日時: 平成22年3月3日  
会場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主題: みんなで考えよう心電図症例  
講師: 野口 幸彦 (三菱京都病院) 米澤 英伸 (京都民医連中央病院)  
参加数: 35人(会員:34人)

19)【研修会】脳神経検査研修会

日時: 平成22年3月17日  
会場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主題: ルーチンに役立つ ABR,SEPの基礎  
講師: 宮原 隆彦 (日本光電工業株式会社)  
参加数: 34人(会員:33人)

「B班」

1)【研修会】腹部超音波研修会

日時: 平成21年5月16日  
会場: 京都保健衛生専門学校  
主題: 腹部超音波基礎編

講師： 辻 真一朗技師（京都桂病院）  
参加数： 34人(会員:30人)

2)【研修会】腹部超音波研修会

日時： 平成21年6月6日  
会場： 京都保健衛生専門学校  
主題： 腹部超音波応用編  
講師： 川端 聡 技師（住友病院超音波検査部）  
参加数： 54人(会員:52人)

3)【研修会】超音波基礎研修会

日時： 平成21年7月25日  
会場： 東芝メディカルシステムズ株式会社 会議室  
主題： 超音波基礎研修会  
講師： 野見山 智生 氏(東芝メディカルシステムズ株式会社)  
参加数:27人(会員:20人)

4)【実技講習会】超音波実技講習会

日時： 平成21年8月29日  
会場： 京都保健衛生専門学校  
主題： 心、腹部、血管領域実技講習会  
講師1： 鮎川 宏之 技師（医仁会武田総合病院）  
講師2： 青木 由美子 技師（京都桂病院）  
講師3： 今川 昇 技師（京都工場保健会）  
講師4： 大森 崇央 技師（田辺中央病院）  
講師5： 武田 千恵美 技師(医仁会武田総合病院)  
講師6： 辻 真一朗 技師（京都桂病院）  
講師7： 野口 幸彦 技師(三菱京都病院)  
講師8： 日比野 みゆき 技師(東山武田病院)  
講師9： 山田 宣幸 技師（三菱京都病院）  
講師10： 米田 智也 技師（京都大学医学部附属病院）  
参加数:56人(会員:49人)

5)【研修会】心臓超音波研修会

日時： 平成21年9月12日  
会場： 京都保健衛生専門学校(仮)  
主題： 心臓超音波基礎編  
講師： 住田 善之 技師（国立循環器センター 生理機能検査部）  
参加数： 67人(会員:57人)

6)【講演会】心臓超音波講演会

日時： 平成21年10月24日  
会場： 京都保健衛生専門学校  
主題： 心臓超音波臨床編  
講師： 山野 哲弘 先生(京都府立医科大学附属病院循環器内科 臨床検査部助教)  
参加数： 30人(会員:28人)

7)【研修会】甲状腺超音波研修会

日時： 平成21年10月31日  
会場： 京都保健衛生専門学校

主 題: 甲状腺エコー検査の進め方  
講 師: 藤岡 一也 技師(大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部)  
参加数: 44 人(会員:37 人)

8)【講演会】末梢血管超音波講演会

日 時: 平成 21 年 12 月 3 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校  
主 題: 頭頸部血管エコーの実際  
講 師: 山上 宏 先生(神戸中央市民病院 神経内科・脳卒中センター)  
参加数: 47 人(会員:36 人)

9)【研修会】乳腺超音波研修会

日 時: 平成 22 年 1 月 16 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校  
主 題: 乳房超音波検査画像判読  
講 師: 尾羽根 範員 技師(住友病院 超音波検査部)  
参加数: 55 人(会員:51 人)

10)【研修会】乳腺超音波研修会

日 時: 平成 22 年 1 月 30 日  
会 場: 京都保健衛生専門学校  
主 題: 乳腺エコー 臨床編  
講 師: 石井 亘 先生(京都第二赤十字病院 外科)  
参加数: 27 人(会員:27 人)

B. 輸血検査研究班

1)【勉強会・実技講習会】輸血検査実技講習会

日 時: 平成 21 年 7 月 4 日 土曜日 9:00~17:00  
会 場: 京都保健衛生専門学校 第 1、第 2 実習室  
主 題: 輸血検査実技講習会 1  
副 題: ABO・Rho(D)血液型、不規則抗体スクリーニング、クロスマッチ  
講 師: 小黒 博之 先生(オリンパス株式会社) 他 輸血検査研究班運営委員  
参加数: 38 人(会員:33 人)

2)【実技講習会】輸血検査実技講習会

日 時: 平成 21 年 7 月 11 日 土曜日 9:00 ~17:00  
会 場: 京都保健衛生専門学校 第 1、第 2 実習室  
主 題: 輸血検査実技講習会 2  
副 題: ABO・Rho(D)血液型、不規則抗体スクリーニング、クロスマッチ、  
直接クームス試験、抗体解離同定試験(溶血性輸血副作用発生時の輸血検査)  
講 師: 万木 紀美子 技師(京都大学医学部附属病院)、輸血検査研究班 運営委員  
参加数: 24 人(会員:20 人)

3)【研修会】輸血検査基礎勉強会

日 時: 平成 22 年 2 月 19 日 金曜日 18:30~20:00  
会 場: 京都保健衛生専門学校  
主 題: 輸血検査基礎勉強会  
副 題: 『カラム凝集法・マイクロプレート法の原理と特徴』  
講 師: 小黒 博之 先生(バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社)

講師: 古杉 光明 先生(オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社)  
講師: 稲田信彦 先生(株式会社イムコア)  
参加数: 50 人(会員:42 人)

#### 4)【研修会】輸血検査基礎勉強会

日時: 平成 22 年 3 月 19 日 金曜日 18:30~20:00  
会場: 京都保健衛生専門学校  
主題: 輸血検査基礎勉強会  
副題: 『輸血検査における精度管理』  
講師: 古杉 光明 先生(オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社)  
参加数: 26 人(会員:22 人)

### C. 血清検査研究班

#### 1)【研修会】免疫血清検査研修会

日時: 平成 21 年 5 月 20 日(木) 18:30~20:00  
会場: 京都保健衛生専門学校 1F 視聴覚室  
主題: HBV 関連抗原(HBVcrAg)臨床的有用性  
講師: 江川 孝則 (富士レビオ株式会社)  
参加数: 8 人(会員:8 人)

#### 2)【研修会】免疫血清検査研修会

日時: 平成 21 年 6 月 11 日(木) 18:30~20:00  
会場: 京都保健衛生専門学校 1F 視聴覚室  
主題: オカルト HBV 感染と再燃  
講師: 飯沼 一茂(アボットジャパン株式会社 学術情報部顧問 医学博士)  
参加数: 43 人(会員:39 人)

#### 3)【研修会】免疫血清検査研修会

日時: 平成 21 年 9 月 11 日(火) 18:30~20:00  
会場: 京都保健衛生専門学校 1F 視聴覚室  
主題: 全自動蛍光免疫測定装置ミュータスワコーi30 を用いた  
肝細胞癌腫瘍マーカー測定  
講師: 渡辺 光雄(和光純薬工業株式会社 課長 医学博士)  
参加数: 8 人(会員:8 人)

### D. 血液検査研究班

#### 1)【講演会】血液検査講演会

日時: 平成 21 年 08 月 22 日(土) 14:00~17:00  
会場: キャンパスプラザ京都  
演題 1: 白血球増加を認めたら  
講師 1: 稲葉 亨 先生 (京都府立医科大学)  
演題 2: case study 8  
講師 2: 加藤 香代子 技師 (京都桂病院)  
参加数: 53 人(会員 48 人)

#### 2)【研修会】血液検査講演会

日時: 平成 21 年 11 月 08 日(日) 14:00~17:00  
会場: キャンパスプラザ京都

演 題 1: 止血系検査は情報材料としておもしろい  
-TTP や HIT の検査と症例を中心に-  
講 師 1: 小宮山 豊 先生 (関西医科大学)  
演 題 2: case study 9  
講 師 2: 土田 幸生 技師 (京都医療センター)  
参加数: 36 人(会員 32 人)

3)【講演会】血液検査講演会

日 時: 平成 22 年 1 月 23 日 (土) 14:00~17:00  
会 場: キャンパスプラザ京都  
演 題 1: 精度管理報告  
講 師 1: 土田 幸生 技師 (京都医療センター)  
演 題 2: MDS の変遷-マイナーな病気からメジャーな疾患へ  
講 師 2: 通山 薫 先生 (川崎医科大学 検査診断学)  
参加数: 48 人(会員:41 人)

4)【実技講習会】血液検査実技講習会

日 時: 平成 22 年 2 月 20 日(土) 9:00~17:00  
会 場: 京都大学医学部 人間健康科学科 実習室  
内 容: 実践血液形態講座 -楽しく形態検査を学ぼう-  
講 師: 血液研究班班員  
参加数: 31 人(会員:29 人)

E. 臨床化学検査研究班

1)【研修会】臨床化学検査研修会

日 時: 平成 21 年 4 月 28 日(火) 18:30~20:30  
会 場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主 題 1: エラスターゼ 1 の測定法と臨床的意義について  
主 題 2: HbA1c 値の国際標準化に向けての動き  
講 師 1: 祖父江 晋 氏(三菱メディエンス株式会社)  
講 師 2: 日下部 映吏 氏(アークレイマーケティング株式会社)  
参加数: 31 人(会員:23 人)

2)【研修会】臨床化学検査研修会

日 時: 平成 21 年 6 月 30 日(火) 18:30~20:30  
会 場: 京都保健衛生専門学校  
主 題 1: 血液ガス分析における測定原理と注意点  
主 題 2: 血液ガスデータ判読のコツ!  
講 師 1: 横山 稔 氏(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社)  
講 師 2: 松尾 收二 先生(天理よろづ相談所病院 臨床病理部)  
参加数: 32 人(会員:27 人)

3)【講演会】臨床化学検査研修会

日 時: 平成 21 年 7 月 7 日(火) 18:30~20:30  
会 場: 京都保健衛生専門学校  
主 題 1: わかりやすい二級臨床検査士認定試験問題の解説(Web を活用して問題解説)  
主 題 2: 臨床検査技師の教育を支援するモバイル教材  
講 師 1: 松尾 收二 先生(株式会社ファルコバイオシステムズ)  
講 師 2: 前川 芳明 技師(メディカ出版株式会社)

参加数: 17人(会員:13人)

4)【研修会】臨床化学・免疫血清・微生物合同研修会

日時: 平成21年7月28日(火) 18:30~20:30  
会場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主題1: 新型インフルエンザとタミフルについて  
主題2: イムノクロマトグラフィー法の基礎・実習  
講師1: 中尾 順一 氏(中外製薬株式会社)  
講師1: 桜井 みどり 氏(ロシュダイアグノスティクス株式会社)  
参加数: 30人(会員:17人)

5)【講演会】臨床化学検査講演会

日時: 平成21年8月30日(日) 09:00~17:10  
会場: 堀場製作所 本社大会議室  
主題1: 試薬調製における緩衝液・界面活性剤の使い方  
主題2: 基質量測定の組立て  
主題3: 酵素活性測定の組立て  
主題4: 臨床検査技師に要求される知識・技術  
主題5: 免疫測定の組立て  
主題6: 生化学自動分析装置の仕組み ~特に比色部門~  
主題7: 干渉物質の種類と影響の消去法  
主題8: 基礎濃度および活性値計算の演習  
講師1: 松本 伸司 氏(和光純薬工業株式会社)  
講師2: 大和 隆 氏(協和メディック株式会社)  
講師3: 新井 堅仁 氏(関東化学株式会社)  
講師4: 高橋 浩 先生(株式会社ファルコバイオシステムズ総合研究所 顧問)  
講師5: 村野 俊夫 氏(三菱メディエンス株式会社)  
講師6: 雑賀 光一 氏(日本電子株式会社)  
講師7: 南部 昭 技師(京都府立医科大学附属病院)  
講師8: 藤本 一満 技師(株式会社ファルコバイオシステムズ総合研究所)  
参加数: 192人(会員:160人、学生1人)

6)【研修会】臨床化学検査研修会

日時: 平成21年9月29日(火) 18:30~20:30  
会場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主題1: 血中薬物測定の意義と汎用自動分析測定用薬物測定試薬について  
主題2: ドライケミストリーによる血中薬物測定  
講師1: 金田 幸枝 氏(積水メディカル株式会社)  
講師2: 保田 徹 氏(オーソ・クリニカル・ダイアノスティクス株式会社)  
参加数: 18人(会員:10人)

7)【研修会】臨床化学検査研修会

日時: 平成21年10月27日(火) 18:30~20:30  
会場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主題1: 汎用生化学自動分析装置を用いた梅毒抗体測定試薬について  
主題2: 性感染症の現状について  
講師1: 久米 俊久 氏(極東製薬工業株式会社)  
講師2: 古林 敬一 先生(そねざき古林診療所 院長)  
参加数: 31人(会員:19人)



8)【研修会】臨床化学検査研修会

日時： 平成 21 年 12 月 19 日(火) 18:30～20:30  
会場： 京都保健衛生専門学校  
主 題 1: 1 ポイント法、2 ポイント法による濃度計算法の取得  
主 題 2: レート法による酵素活性値計算法の取得  
講 師 1・2: 藤本 一満 技師(株式会社ファルコバイオシステムズ総合研究所)  
参加数： 12 人(会員:9 人、学生 1 人)

9)【研修会】臨床化学検査研修会

日時： 平成 22 年 1 月 26 日(火) 18:30～20:30  
会場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
主 題 1: 便中トランスフェリン測定の現状と将来像  
主 題 2: 『これでわかる！大腸癌の基礎知識』  
講 師 1: 浜岡 正行 氏(アルフレッサファーマ株式会社)  
講 師 2: 中村 義徳 先生(天理よろづ相談所病院 在宅世話どりセンター)  
参加数： 22 人(会員:16 人)

10)【研修会】臨床化学検査実技講習会

日時： 平成 22 年 3 月 28 日(日) 08:30～17:00  
会場： 株式会社ファルコバイオシステムズ 総合研究所  
主 題: 生化学自動分析装置を用いての新規試薬の基礎性能試験のやり方、まとめ方  
講 師: 山本 慶和 技師(天理よろづ相談所病院)  
講 師: 中島 康仁 技師(パナソニック記念病院)  
講 師: 南部 昭 技師(京都府立医科大学附属病院)  
講 師: 後藤 直樹 技師(京都保健衛生専門学校)  
講 師: 藤本 一満 技師(株式会社ファルコバイオシステムズ総合研究所)  
講 師: 松原 卓也 技師(株式会社ファルコバイオシステムズ総合研究所)  
参加数： 35 人(会員:26 人)

★)【講演会】第 14 回近臨技臨床化学検査講演会

日時： 平成 22 年 2 月 7 日(日) 08:30～17:30  
会場： 堀場製作所 本社 2 階大会議室  
主 題 1: データ保証のための工夫  
主 題 2: POCT 精度向上のための POCT コーディネーターの役割  
～アメリカ滞在 5 年間の経験から～  
参加数： 140 人(会員:102 人)

F. 病理検査研究班

1)【講演会】病理分野講演会

日時： 平成 21 年 6 月 6 日(土) 14:30～17:10  
会場： 京都府立医科大学 南臨床講義棟  
主 題 1: オートプシーイメージング  
副 題 1: 京都市立病院での経験  
講 師: 山本 憲(京都大学医学部附属病院 放射線診断科)  
主 題 2: 抗体医薬 その動向と病理検査の重要性  
講 師: 長嶋 健二(ニチレイバイオサイエンス株式会社)  
参加数： 19 人(会員:19 人、仮会員:0 人)

2)【研修会】病理分野研修会

日 時： 平成 21 年 11 月 14 日(土) 14:30～17:10  
会 場： 京都府立医科大学 南臨床講義棟  
主 題1： ホルマリン作業環境管理と当院における対策  
講 師： 川邊 民昭(京都市立病院)  
主 題2： 当院のホルマリン管理と作業環境対策  
講 師： 林 孝俊(民医連中央病院)、橋本 誠司(京都大学医学部附属病院)  
江口 光徳(宇治徳洲会病院)  
参加数： 20 人(会員:20 人、仮会員:0 人)

#### G. 細胞検査研究班

##### 1)【研修会】細胞検査研修会

日 時： 平成 21 年 10 月 10 日(土曜日)  
会 場： 京都府立医科大学附属病院 臨床講義棟南  
主 題： 細胞診スライド模擬試験  
講 師： 黒川 聡 技師(国立病院機構 滋賀病院 研究検査科)  
参加数： 22 人(会員:20 人)

##### 2)【講演会】細胞検査(京都、奈良)合同講演会

日 時： 平成 22 年 2 月 27 日(土)  
会 場： キャンパスプラザ京都 4 階第 4 講義室  
主 題： 細胞分野研修会「第 4 回 京都・奈良 古都を結ぶ勉強会」  
副 題： 「OSNA 法を用いた乳癌リンパ節転移検索と臨床での運用状況」  
「乳腺腫瘍の画像診断について」  
講 師： 吉田 美央 氏((株)シスメックス ライフサイエンス事業戦略室)  
岸本 光夫 先生(京都府立医科大学附属病院 病理部)  
参加数： 44 人(会員:29 人)

#### H. 一般検査研究班

##### 1)【研修会】一般検査分野研修会

日 時： 平成 21 年 6 月 27 日(土) 14:00～17:00  
会 場： 京都保健衛生専門学校  
主 題 1： 一般検査基礎講座 1「尿定性検査の基礎」  
講師名： 日下部 映史 氏(アークレイ株式会社 学術センター)  
主 題 2： 「尿路感染症診断と治療 ～一般検査からのアプローチ～」  
講師名： 中村 彰宏 技師(天理よろづ相談所病院 臨床病理部)  
全体参加： 36 人(会員:24 人)仮会員参加数:1 人

##### 2)【研修会】一般検査分野研修会

日 時： 平成 21 年 7 月 11 日(土) 14:00～17:00  
会 場： 京都保健衛生専門学校  
主 題 1： 一般検査基礎講座 2「尿沈渣検査法:血球類」  
講 師： 土井 翼 技師(三菱京都病院)  
主 題 2： 一般検査基礎講座 3「尿沈渣検査法:円柱類」  
講 師： 徳永 しほみ 技師(NHO 宇多野病院内 ファルコバイオシステムズ検査室)  
参加数： 18 人(会員:17 人)仮会員参加数:1 人

##### 3)【研修会】一般検査分野研修会

日 時： 平成 21 年 9 月 19 日(土) 14:00～17:00  
会 場： 京都保健衛生専門学校  
主 題 1： 一般検査基礎講座 4「尿沈渣検査法:上皮細胞類」

講師： 山路 順子 技師(京都大学医学部附属病院)  
主 題 2: 一般検査基礎講座 5「尿沈渣検査法:異型細胞」  
講師： 佐伯 仁志 技師 (NHO 京都医療センター)  
参加数: 21 人(会員:18 人)仮会員参加数:1 人

#### 4)【研修会】一般検査分野講演会

日 時: 平成 22 年 2 月 13 日(土) 9:00~16:30  
会 場: キャンパスプラザ京都  
主 題: 京都一般検査セミナー2010 -「知」と「技」の融合!めざせ究極の尿検査-  
副 題: 「基礎から学ぶ腎機能検査」  
講師: 中野 幸弘 技師 (宝塚市民病院 中央検査室)  
副 題: 「一般検査領域における知識創造の方法論」  
-腎機能検査と尿沈渣検査を中心に-  
講師: 丸山 篤芳 技師(三重大学医学部附属病院中央検査部)  
副 題: 「尿中赤血球形態を鑑別するために必要な知識」  
-疾患から考える尿中赤血球形態-  
講師: 堀田 真希 技師(大阪大学医学部附属病院 中央検査部)  
副 題: 「見て感じて!ここが大事!」  
-あなたもデキる!上皮細胞分類-  
講師: 山下 美香 技師(厚生連 広島総合病院 臨床研究検査科)  
副 題: 「病的円柱の成因と臨床的意義」  
-空胞変性円柱・いくら状蠟様円柱はなぜできる-  
講師: 田中 佳 技師(金沢医科大学医学部附属病院 中央臨床検査部)  
参加数: 87 人(会員:27 人)仮会員参加数:0 人

### 1. 微生物検査研究班

#### 1)【研修会】微生物検査研修会

日 時: 平成 21 年 9 月 30 日(水) 19:00~20:30  
会 場: ハートピア京都 視聴覚室  
主 題: ISO15189 について  
副 題: 取得施設の立場から  
講師: 山本 勇蔵 氏(株式会社 いかかく 品質保証本部 部長)  
副 題: コンサルトの立場から  
講師: 猪俣 記一 氏(シスメックス株式会社 学術情報部認証サポートセンター)  
参加数: 11 人

#### 2)【講演会】京滋合同微生物検査講演会

日 時: 平成 21 年 11 月 6 日(金) 19:00~20:30  
会 場: メルパルク京都 研修室③  
主 題: 目で見る輸入感染症  
講師: 倉井 華子 先生(横浜市立市民病院 感染症科)  
参加数: 28 人

#### 3)【実技研修会】微生物検査実技研修会

日 時: 平成 21 年 12 月 5 日(土) 14:00~17:00  
会 場: 京都保健衛生専門学校 実習室  
主 題: グラム染色標本の作製と観察  
副 題: グラム染色標本の原理と作製法  
講師: 足立 陸宏 氏(日本医学臨床検査研究所)  
副 題: グラム染色標本の観察方法解説

講師： 高橋 裕治 氏(株式会社 いかかく)  
副題： 標本作製と日常よく遭遇する菌の鏡検  
講師： 加藤 貴代子 氏(ファルコバイオシステムズ総合研究所)  
参加数： 25 人

4)【研修会】微生物検査研修会

日時： 平成 22 年 1 月 21 日(木) 19:00～20:30  
会場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室  
主題： 微生物検査の基礎  
副題： 培養検査の基礎(初級)  
講師： 田中裕人氏(国立病院機構宇多野病院内ファルコバイオシステムズ検査室)  
副題： 同定検査の基礎(初級)  
講師： 成田 弓子 氏(国立病院機構 京都医療センター)  
参加数： 2 6 人

5)【研修会】微生物検査研修会

日時： 平成 22 年 2 月 18 日 (木) 19:00～20:30  
会場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室  
主題： 微生物検査の基礎  
副題： 感受性検査結果の見方とポイント(初級)  
講師： 山田 幸司 氏(京都府立医科大学附属病院)  
副題： 重要な耐性菌について(初級)  
講師： 伊豫田 龍治 氏(株式会社 いかかく)  
参加数： 33 人

6)【研修会】微生物検査研修会

日時： 平成 22 年 3 月 4 日(木) 19:00～20:30  
会場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室  
主題： 微生物検査の基礎  
副題： 微生物検査報告書の読み方(初級)  
講師： 河合 示枝古 氏(株式会社 いかかく)  
副題： 微生物検査データの集計法(初級)  
講師： 林 彰彦 氏(京都市立病院)  
参加数： 25 人

7)【実技講習会】微生物検査実技研修会

日時： 平成 22 年 3 月 13 日(土) 14:00～18:00  
会場： 京都府立医科大学基礎医学学舎1階 第2実習室  
主題： 最近増加している原虫・寄生虫症  
講師： 山田 稔 先生(京都府立医科大学寄生病態学教室)  
参加数： 38 人

8)【研修会】微生物検査研修会

日時： 平成 22 年 3 月 25 日(木) 19:00～20:30  
会場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室  
主題： 臨定臨床微生物検査技師としての必須知識と技術  
講師： 田中 美智男(京都大学医学部附属病院)  
参加数： 19 人

J. 情報システム研究班

1)【実技講習会】

日 時: 平成 21 年 10 月 3 日(土) 14:30~16:30  
会 場: 京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所  
主 題: 病院で使える手話講習会 1  
座 長: 増田 健太 (京都大学医学部附属病院 検査部)  
挨 拶: 袖岡 太一郎 先生  
司 会: 徳江 真史 先生  
副 題: 講演『医療とろうあ者の暮らし』  
講 師: 井上 勲 先生  
副 題: 手話実技  
講 師: 袖岡 順子 先生 (実技)  
講 師: 吉田 直美 先生 (通訳)  
参加数: 15 人(会員:13 人)

#### 2)【実技講習会】

日 時: 平成 21 年 10 月 17 日(土) 14:30~16:30  
会 場: 京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所  
主 題: 病院で使える手話講習会 2  
座 長: 増田 健太 (京都大学医学部附属病院 検査部)  
司 会: 徳江 真史 先生  
副 題: 講演『脳卒中の介護について』  
講 師: 中尾 さかえ 先生  
副 題: 手話実技  
講 師: 袖岡 順子 先生 (実技)  
講 師: 吉田 直美 先生 (通訳)  
参加数: 11 人(会員:9 人)

#### 3)【実技講習会】

日 時: 平成 21 年 11 月 7 日(土) 14:30~16:30  
会 場: 京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所  
主 題: 病院で使える手話講習会 3  
座 長: 増田 健太 (京都大学医学部附属病院 検査部)  
司 会: 徳江 真史 先生  
副 題: 講演『子育てについて』  
講 師: 出原 正樹 先生  
副 題: 手話実技  
講 師: 徳江 奏美 先生 (実技)  
講 師: 吉田 直美 先生 (通訳)  
参加数: 9 人(会員:8 人)

#### 4)【実技講習会】

日 時: 平成 21 年 11 月 14 日 (土) 14:30~16:30  
会 場: 京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所  
主 題: 病院で使える手話講習会 4  
座 長: 増田 健太 (京都大学医学部附属病院 検査部)  
司 会: 徳江 真史 先生  
副 題: 講演『心臓病について』  
講 師: 平山 順子 先生  
副 題: 手話実技  
講 師: 徳江 奏美 先生(実技)  
講 師: 久保村 利恵子 先生(通訳)

参加数: 7人(会員:6人)

5)【実技講習会】

日時: 平成21年12月5日(土) 14:30~16:30  
会場: 京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所  
主題: 病院で使える手話講習会  
座長: 増田 健太(京都大学医学部附属病院 検査部)  
司会: 徳江 真史 先生  
副題: 講演『事故の経験』  
講師: 袖岡 順子 先生  
副題: 手話実技(交流会 会話編)  
講師: 袖岡 順子 先生(実技)  
講師: 徳江 真史 先生  
講師: 出原 正樹 先生  
参加数: 9人(会員:8人)

K.北部学術研究班

1)【研修会】北部学術研究班 第6回京都北部CDEの会

日時: 平成21年6月20日(土) 14:00~18:00  
会場: 舞鶴医療センター内地域医療研修センター  
主題: 糖尿病腎症をチームで支える  
講師: 古家 大祐 (金沢医科大学)、柄本敦典(株式会社フクダ電子)  
座長: 橋 久美 (市立舞鶴市民病院)  
参加数: 53人(会員:4人)

2)【研修会】北部学術研究班 免疫血清検査研修会

日時: 平成21年8月26日(水) 19:00~20:30  
会場: 舞鶴市西駅交流センター  
主題: 新しい分子標的バイオマーカー血清HER2測定の臨床的な意義について  
講師: 上野 幸三 (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社)  
座長: 四方 学 (綾部市立病院)  
参加数: 21人(会員:18人)

3)【研修会】北部学術研究班 生化学検査研修会

日時: 平成21年9月3日(木) 19:00~20:30  
会場: 舞鶴市西駅交流センター  
主題: 自動分析器での異常反応データの見方・処理法について  
講師: 小島 和茂 (日本電子株式会社)  
座長: 村上 育子 (舞鶴共済病院)  
参加数: 33人(会員:31人)

4)【研修会】北部学術研究班 公衆衛生検査研修会

日時: 平成21年9月18日(金) 19:00~20:30  
会場: 綾部市保健福祉センター  
主題: 新型インフルエンザ感染対策研修会  
講師: 江川 孝則(富士レビオ株式会社)  
石倉 秀紀(京都府中丹東保健所保健室)  
座長: 滝本 寿史(綾部市立病院)  
参加数: 32人(会員:22人)

5)【研修会】北部学術研究班 血液検査研修会

日 時: 平成 21 年 10 月 30 日(金) 19:00~20:30  
会 場: 舞鶴市西駅交流センター  
主 題: 血液形態検査標準化について  
講 師: 久保田 浩(大阪市立大学医学部附属病院)  
座 長: 高見 昌幸(舞鶴赤十字病院)  
参加数: 32 人(会員:30 人)

6)【研修会】北部学術研究班 生理検査研修会

日 時: 平成 21 年 11 月 5 日(木) 19:00~20:30  
会 場: 舞鶴市西駅交流センター  
主 題: 超音波検査の最新動向  
講 師: 勝本 早苗(GEヘルスケア)、鈴木 東(東芝メディカル)  
座 長: 小畑 義規(舞鶴共済病院)  
参加数: 20 人(会員:18 人)

7)【研修会】北部学術研究班 臨床化学研修会

日 時: 平成 21 年 12 月 8 日(火) 19:00~20:30  
会 場: 舞鶴市西駅交流センター  
主 題: 循環器領域におけるバイオマーカーの活用  
講 師: 横山 知子(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社)  
座 長: 今田 尚文(市立舞鶴市民病院)  
参加数: 25 人(会員:23 人)

8)【研修会】北部学術研究班 第 7 回京都北部 CDE の会

日 時: 平成 21 年 12 月 12 日(土) 14:00~18:00  
会 場: 舞鶴医療センター内地域医療研修センター  
主 題: 糖尿病腎症をチームで支える  
講 師: 西村 英紀(広島大学大学院)、田村 享子(京都大学医学部附属病院)  
座 長: 和田 聡美(京都微生物研究所)  
参加数: 41 人(会員:4 人)

L. チーム医療

1)【講演会】糖尿病療養指導士講演会(京都府糖尿病対策推進講習会)4ヶ所開催

日 時: 平成 21 年 7 月 11 日(土) 14:00~17:15  
会 場: CIKビル(京田辺市)  
講 師: 土井 邦紘 氏(土井内科医院 院長)  
講 師: 小出 操子 氏(小出医院 院長)  
講 師: 小林 美保 氏(京都医療センター 看護師)  
講 師: 大澤 理代 氏(京都大学医学部附属病院 薬剤師)  
講 師: 松田 小百合 氏(京都第二赤十字病院 管理栄養士)  
参加数: 61 人(会員:1 人)

日 時: 平成 21 年 8 月 22 日(土) 14:00~17:15  
会 場: 京都府医師会館(京都市)  
講 師: 稲垣 暢也 氏(京都大学大学院医学研究科糖尿病・栄養内科学教授)  
講 師: 鍵本 伸二 氏(かぎもとクリニック院長)  
講 師: 大倉 瑞代 氏(京都大学医学部附属病院 看護師)  
講 師: 大澤 理代 氏(京都大学医学部附属病院 薬剤師)  
講 師: 幣 憲一郎 氏(京都大学医学部附属病院 管理栄養士)

参加数: 267人(会員:7人)

日時: 平成21年9月5日(土) 14:00~17:15  
会場: 宮津市中央公民館(宮津市)  
講師: 畑 雅之 氏(畑内科医院 院長)  
講師: 肥後 直子 氏(京都府立医科大学附属病院 看護師)  
講師: 楠本 正明 氏(舞鶴共済病院 薬剤師)  
講師: 竹村 智子 氏(綾部市立病院 管理栄養士)  
参加数: 19人(会員:4人)

日時: 平成21年9月26日(土) 14:00~17:15  
会場: サンプラザ万助(福知山市)  
講師: 中村 直登 氏(京都府立医科大学 教授)  
講師: 和田 成雄 氏(和田内科医院 院長)  
講師: 肥後 直子 氏(京都府立医科大学附属病院 看護師)  
講師: 楠本 正明 氏(舞鶴共済病院 薬剤師)  
講師: 木村 美枝子 氏(西陣病院管理 栄養士)  
参加数: 43人(会員:3人)

## 2)【講演会】第7回糖尿病療養指導士講演会

日時: 平成21年7月4日(土) 13:30~17:00  
会場: メルパルク京都  
主題1: 糖尿病支援の実際  
講師1: 肥後 直子 氏(京都府立医科大学附属病院 看護部)  
主題2: 世界の糖尿病治療の動向~初期治療の重要性~  
講師2: 土井 邦紘 氏(土井内科医院 院長)  
ワークショップ: 今後のチーム医療のあり方  
参加数: 67人(会員:7人)

## 3)【講演会】糖尿病療養指導士講演会(第8回京都CDEの会講習会)

日時: 平成21年10月4日(日) 13:45~17:15  
会場: キャンパスプラザ京都 第1講義室  
主題1: 歯周病と糖尿病および糖尿病合併症の関連  
講師1: 西村 英紀 氏(広島大学大学院 医歯薬学総合研究科教授)  
主題2: 糖尿病患者の口腔ケアの実際  
講師2: 田村 享子 氏(京都大学医学部附属病院 歯科衛生士)  
参加数: 64人(会員:5人)

## 4)【講演会】糖尿病療養指導士講演会(第8回近畿SMBGセミナー)

日時: 平成22年3月20日(土) 15:00~18:20  
会場: 京都テレサ  
主題1: SMBGの現状と患者指導について  
講師1: 布井 清秀 氏(聖マリア病院 副院長)  
主題2: SMBGの現状と問題点、将来展望について パネルディスカッション  
講師2: 大倉 瑞代 氏(京都大学医学部附属病院 看護部)  
講師2: 佐藤 和生 氏(京都通信病院 薬剤部)  
講師2: 荻野 和大 氏(三菱京都病院 中央検査科)  
講師2: 吉田 博 氏(ニプロ株式会社 総合研究所第3開発部)  
参加数: 51人(会員:12人)



5)【講演会】糖尿病療養指導士講演会(第9回京都CDEの会講習会)

日時: 平成22年3月28日(日) 13:45~17:10  
会場: キャンパスプラザ京都 第2講義室  
主題: 糖尿病と肝臓疾患  
特別講演: 糖尿病と肝臓疾患  
講師: 藤田 義人 氏(京都大学医学部附属病院糖尿病栄養内科助教)  
主題2: 肝臓疾患を持つ糖尿病患者の検査の見方  
講師2: 田中 久晴 氏(済生会和歌山病院 臨床検査部)  
主題3: 肝臓疾患を持つ糖尿病患者への支援の実際  
講師3: 岩崎 裕美 氏(彦根市立病院 看護部)  
主題4: 肝臓疾患を持つ糖尿病患者への栄養指導の実際  
講師4: 北爪 綾子 氏(京都大学医学部附属病院 栄養管理室)  
参加数: 66人(会員:7人)

★【セミナー】近畿臨床検査技師会 チーム医療推進委員会主催

事業名: 21世紀を担う臨床検査技師実践セミナー 2009・京都  
日時: 平成21年11月28日(土) 14:30~17:45  
会場: みやこめっせ  
内容: ・管理運営部門:検査相談室・情報室を立ち上げるには  
・ICT部門:微生物検査外部委託データの活用法  
・糖尿病療養指導部門: 糖尿病個別指導の実際  
・NST部門:腎疾患の栄養管理について

平成21年度編集委員会活動記録

《会誌》

京臨技会誌 2009. vol.36 No.1 (平成21年7月発行)

<Contents>

平成21年度総会特集

総会報告  
総会議案書  
名簿

平成21年度役員名簿

理事任務分担表

学術委員会名簿

精度管理委員会名簿

編集委員会名簿

研究班名簿

平成21年度賛助会員名簿

平成20年度京臨技会報(バックナンバー)

《会報》

会報 No.31(平成21年5月1日号)

- ・ 京臨技平成21年度総会案内
- ・ 平成20年度事業報告・平成21年度事業計画
- ・ 漢字一文字で「平成20年度を振り返る」PART 2
- ・ 精度管理事業の有料化について
- ・ 理事会議事録(第9回、第10回)
- ・ 入会を急げ!

会報 No.32(平成 21 年 7 月 1 日号)

- 第 49 回医学検査学会 一般演題登録はじまる
- 座談会:生理検査研究班の活動計画
- 市民公開講演「インフルエンザパンデミック」
- 第 49 回近畿医学検査学会のご案内
- 理事会議事録(第 11 回、第 12 回)
- 第 26 回日本心電学会学術集会 公開講座のご案内

会報 No.33(平成 21 年 9 月 1 日号)

- 第 11 回新入転入研修会のお知らせ、参加者募集、精度管理日程
- 本邦初(?)のwebを用いた遠隔授業
- 輸血検査実技講習会
- 理事会議事録(第 1 回、第 2 回)

会報 No.34(平成 21 年 11 月 1 日号)

- 第 49 回近畿医学検査学会
- 第 36 回「くらしと健康展」
- 第 11 回新入転入会員研修会・平成 21 年度京都糖尿病対策推進講習会
- 理事会議事録(第 3 回、第 4 回)
- 第 21 回 POC セミナー開催のご案内
- 21 世紀を担う臨床検査技師実践セミナー

会報 No.35(平成 22 年 2 月 1 日号)

- 第 49 回医学検査学会の御礼
- 回想 - 第 49 回近畿医学検査学会を振り返る -
- 平成 21 年度精度管理合同報告会
- 理事会議事録(第 5 回、第 6 回、第 7 回)
- 第 20 回京臨技学術発表会
- 生活習慣病予防啓発事業